

3・29集会 栗山公園に920人集まり

成田中心部をデモ

福島、沖縄現地からの報告も

「市東さんの農地を守ろう」と訴えて
成田山近く、成田市本町をデモする
920人の労農学市民（3月29日）



農地取り上げ判決許さない3万人署名を



集会の最後に「安倍政権の戦争政治を止めよう」と「団結ガンバロー」を行った（成田市栗山公園）

3月29日の全国集会は、成田市役所下の栗山公園に920人の労農学市民が集まり、「市東さんの農地を守れ、戦争政治をとめよう」と真剣な訴えを行いました。福島の被災民、沖縄辺野古新基地の建設に反対する住民からの怒りの報告がありました。

市東孝雄さんの農地裁判では、東京高裁が審理を途中で打ち切り、反動判決を策動しています。3万人署名を達成してこの判決を阻みたいと思います。さらなるご協力をお願いします。（2面に集会の詳細）

「労農学の力で市東さんの農地を必ず守る！」

3・29 集会で意気高く宣言

主催者あいさつを行う北原鉦治事務局長（3月29日 栗山公園）



会場には49年の闘いを紹介するパネル20枚が並べられ注目された



3月29日の集会は、北海道から沖縄まで、全国各地からの人びとで埋まりました。反対同盟からは北原鉦治事務局長、市東孝雄さん、萩原富夫さんが発言。連帯のあいさつでは、国鉄分割民営化に反対する動労千葉をはじめとした労働組合、関西空港に反対する住民、福島で反原発を闘う女性、沖縄で新基地建設に反対する住民、経済産業省前テント村、さらに地元成田の市民、市東さんの農地取り上

げと闘う市民団体、農地裁判で奮闘する顧問弁護団、農民団体そして学生が、市東さんの農地を守る決意を訴えました。会場には三里塚闘争の歴史を紹介したパネルが展示され、「反対同盟歌」などライブ演奏も行われ多彩な集会となりました。成田市中心部を一周したデモは市民の注目と共感を集め交流も深めました。反対同盟は、来春もこの場所で集会を行う計画を発表しました。



3・29 集会で発言する市東孝雄さん

「農地は私の命です」

3月4日の控訴審での抜き打ち結審は絶対に認められない。千葉地裁での別件の耕作権裁判も再開される。こちらも文書の偽造などを行ったデタラメ裁判だ。どちらも私の畑を守る大事な闘いです。必ず勝ちます。全国に私の畑を守る会を作ってください、心強く思っています。農地は私にとって命です。有機農業をやり続けます。支援をお願いします。

ドイツのLCC機が 150人死亡の重大事故

マレーシアで台湾で惨事相次ぐ

3月24日、ドイツの格安航空(LCC)ジャーマンウイングスが、フランス南部のアルプス山脈に墜落して、乗員・乗客150人全員が死亡する重大事故が発生しました。1年前の3月8日に起きたマレーシアのLCCエア・アジアの惨事(239人が犠牲)、さらに2月4日に起きた台湾のLCCトランスアジアの事故(31人死亡)に続くLCCの事故です。コストをぎりぎりまで削減して金もうけ優先に走るLCCの危険性があらためて暴露されたのです。

「新ターミナル開業」を宣伝し、LCCにすぎる成田空港の「地盤沈下乗り切り策」は周辺住民をいっそう危険にさらすものです。第3滑走路計画、空港24時間化を阻みましょう。



フランス南部で墜落事故を起こしたLCC
ジャーマンウイングス機(3月24日)



台北市で墜落事故を起こしたLCCトランスアジア機(2月4日)

危険なLCCにすぎる成田空港 むなしい夏ダイヤ増便の宣伝



「30万回化」を認めた成田空港4者協議会(2010年10月13日)

NAAは、3月29日から始まった成田空港の夏ダイヤに関して「増便宣伝」に務めています。しかし、成田空港の実態はお寒いものです。2010年の10月に騒音下住民の反対を押し切って「30万回化」を決めたのは記憶に新しいところ

です。ところが実績は2014年で、30万回に遠く及ばない22万8千回。2015年度も23万回に届くかどうか。

その増便も危険なLCCに頼るしかないのが現実です。住民無視・利益優先のNAAを許しません。

地域住民の声

成田～芝山～多古～

成田市旧大栄町、芝山町、八街市の住民から意見を頂きました。NAAによる市東さん畑の底地の違法な取得、安倍政権による農協つぶしなどに批判の声が上がりました。

耕作者の同意なき農地の売買は間違っている

旧大栄町・農業（男性）

3本目の滑走路計画が報道されても、行政からは何の連絡も情報もなく腹を立てている。市東さんの農地の問題では、市東さんの父親に秘密で買収したことが問題だよ。100年も耕作してきた当の農民の知らないところで、農地の売り買いが行われるなんて、聞いたことがない。デタラメだ。3月29日は仕事で行けなかったが、都合がつけば一度集会にも参加してみたい。

国土交通省にデモをしたらいんじゃないか

八街市（男性）

3・29集会に参加した。途中で帰ったので、最後に発言する予定の萩原富夫さんが、今後に向けてどういう方針を打ち出すのかに興味があった。秋の10月11日に、成田市東峰の畑で全国集会をやるって聞いて納得した。自分としては国土交通省にデモをしたらどうかと考え、提案したい。マスコミは国の側の宣伝しかしないから信用できない。宣伝のやり方ももっといろいろ工夫できると思う。

農協つぶしに反対する

芝山町・農業（男性）

安倍政権による農協つぶしに反対する。農協にはいろいろ問題はあるが、それは一つ一つ正していけばいいこと。「だから農協はいらない」とはならない。結局、TPPに反対したり、佐賀の知事選で自民党候補を落とすなど全中の政治力をそぎ落とすのが狙い。農業の発展とは何の関係もない。



故萩原進^{事務局次長}の追悼集が完成

2013年12月に急逝した故萩原進事務局次長の追悼集が完成しました。反対同盟員、全国の支援者、家族など計56人が、空港反対に生涯を捧げた萩原さんを讃えています。ありし日のエピソードや、あまり知られていなかった人柄の一面などがつづられ、後半には「萩原さんが遺した言葉」が収録されています。空港反対闘争の理解の一助にぜひご一読下さい。（B5判、63ページ。頒価500円、TEL0476-35-0087まで）